

2019年度

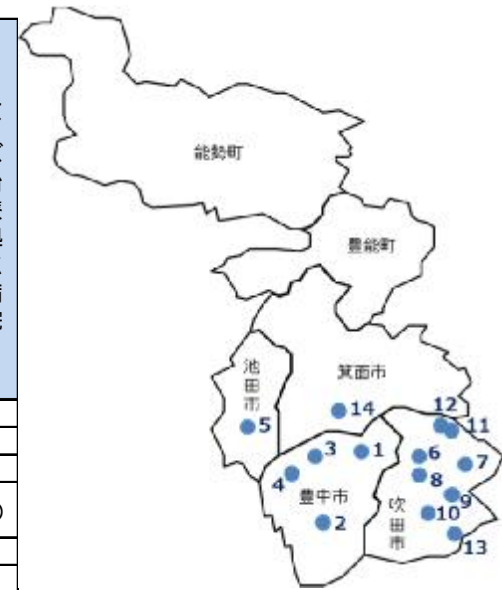
**豊能二次医療圏
「地域医療構想」の進捗状況**

1 豊能二次医療圏の概要(1) 医療体制の概要①

豊能二次医療圏では、新公立病院改革プラン補足調査対象病院が4病院、公的医療機関等2025プラン対象病院が6病院である

●主な医療施設の状況

所在地	病院名	新公立病院改革プラン補足調査対象	公的医療機関等2025プラン対象病院	特定機能病院	地域医療支援病院	社会医療法人開設病院	公的医療機関等	府立病院機構	在宅療養後方支援病院	がん診療拠点病院	三次救急医療機関	特定診療災害医療センター	災害拠点病院	周産期母子医療センター	感染症指定医療機関	結核病床を有する病院	エイズ治療拠点病院
豊中市	1 関西メディカル病院					○			○								
	2 社会医療法人北斗会さわ病院					○											
	3 市立豊中病院	○			○		○			□				○	○		
	4 独立行政法人国立病院機構大阪刀根山医療センター		○				○		○	○							○
池田市	5 市立池田病院	○			○		○			○							
	6 大阪市立弘済院附属病院		○				○										
吹田市	7 医療法人沖繩徳洲会吹田徳洲会病院								○								
	8 社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会千里病院		○		○		○		○	○	○						
	9 国立研究開発法人国立循環器病研究センター		○	○			○							○			
	10 市立吹田市民病院	○					○			○							
	11 大阪大学医学部附属病院		○	○			○			□	○			□			○
	12 大阪大学歯学部附属病院						○										
	13 社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会吹田病院		○		○		○			○				○			
14 箕面市	箕面市立病院	○			○		○			○							
合計		4	6	2	5	2	11	0	4	8	2	2	0	4	1	0	2



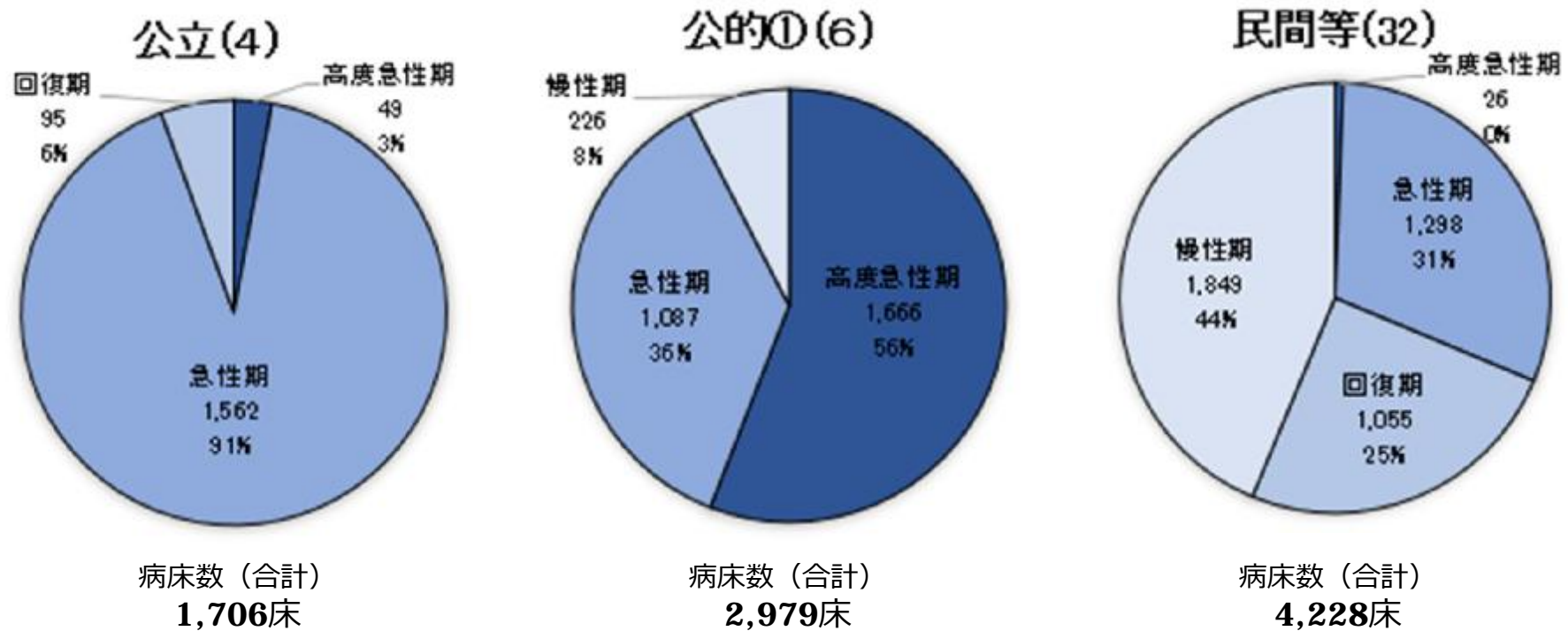
2019年5月末時点
【対象病院数43の内訳】
公立病院：4
公的病院：6
民間等病院：33

※ 「がん診療拠点病院」の□印は「地域がん診療連携拠点病院(国指定)」、○印は「大阪府がん診療拠点病院(府指定)」を示す。
※ 「周産期母子医療センター」の□印は「総合周産期母子医療センター」、○印は「地域周産期母子医療センター」を示す。

1 豊能二次医療圏の概要(1) 医療体制の概要②(公民別病床機能)

公立・公的・民間等、それぞれにおいて有する
病床機能の割合は異なっている

● 公民別病床数の病床機能別割合(病院プラン等提出42病院(公立4、公的①※6、民間等32))



※公的①：公的プラン対象病院（民間の地域医療支援病院、特定機能病院除く）
公的②：公的プラン対象病院（民間の地域医療支援病院、特定機能病院）

1 豊能二次医療圏の概要(1) 医療体制の概要②(公民別病床機能)

●【参考】保健所別病床機能別割合

池田保健所所管内の病院の「現在」の病床機能総計(病床数)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	17	614	50	0	681
公的①	0	0	0	0	0
公的②	0	0	0	0	0
民間等	0	203	436	343	982
合計	17	817	486	343	1,663

池田保健所所管内の病院の「現在」の病床機能総計(病床数)【割合】

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	2.5%	90.2%	7.3%	0.0%	100.0%
公的①					
公的②					
民間等	0.0%	20.7%	44.4%	34.9%	100.0%
合計	1.0%	49.1%	29.2%	20.6%	100.0%

吹田保健所所管内の病院の「現在」の病床機能総計(病床数)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	4	382	45	0	431
公的①	1,662	907	0	0	2,569
公的②	0	0	0	0	0
民間等	10	571	245	483	1,309
合計	1,676	1,860	290	483	4,309

吹田保健所所管内の病院の「現在」の病床機能総計(病床数)【割合】

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	0.9%	88.6%	10.4%	0.0%	100.0%
公的①	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%	100.0%
公的②					
民間等	0.8%	43.6%	18.7%	36.9%	100.0%
合計	38.9%	43.2%	6.7%	11.2%	100.0%

豊中市保健所所管内の病院の「現在」の病床機能総計(病床数)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	28	566	0	0	594
公的①	4	180	0	226	410
公的②	0	0	0	0	0
民間等	16	524	374	1,023	1,937
合計	48	1,270	374	1,249	2,941

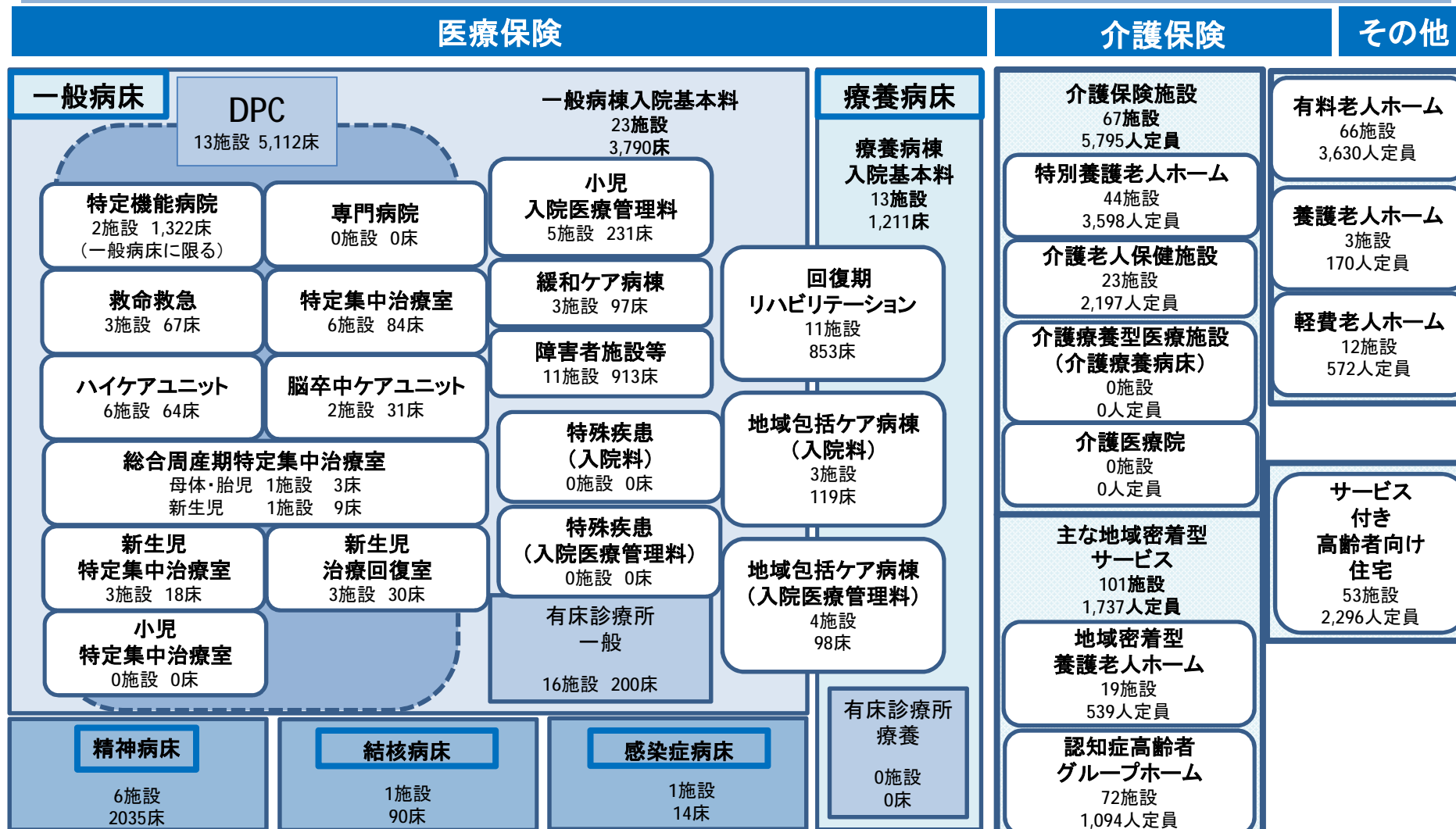
豊中市保健所所管内の病院の「現在」の病床機能総計(病床数)【割合】

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	4.7%	95.3%	0.0%	0.0%	100.0%
公的①	1.0%	43.9%	0.0%	55.1%	100.0%
公的②					
民間等	0.8%	27.1%	19.3%	52.8%	100.0%
合計	1.6%	43.2%	12.7%	42.5%	100.0%

参照 2019年度病院プラン調査等(速報値)

1 豊能二次医療圏の概要(1) 医療体制の概要③(医療介護提供体制)

医療・介護提供体制は、多くの機能・施設から構成されているが、
介護療養型医療施設・介護医療院はない



参照 「医療保険」病床機能報告(2018年7月1日時点の医療機能:2019年2月集計)ただし、次項目は右記のとおり、精神科・結核科・感染症科(大阪府健康医療部資料(2019年3月31日現在))「介護保険・その他」大阪府福祉部資料(認知症高齢者グループホームは2018年1月1日現在、その他施設は2019年4月1日現在)

1 豊能二次医療圏の概要 (2) 地域医療構想の進捗状況

病床数の必要量における回復期機能を担う病床数の確保には、
豊能二次医療圏で約11%程度同機能への転換が必要と推計

● 病床機能報告と病床数の必要量の比較

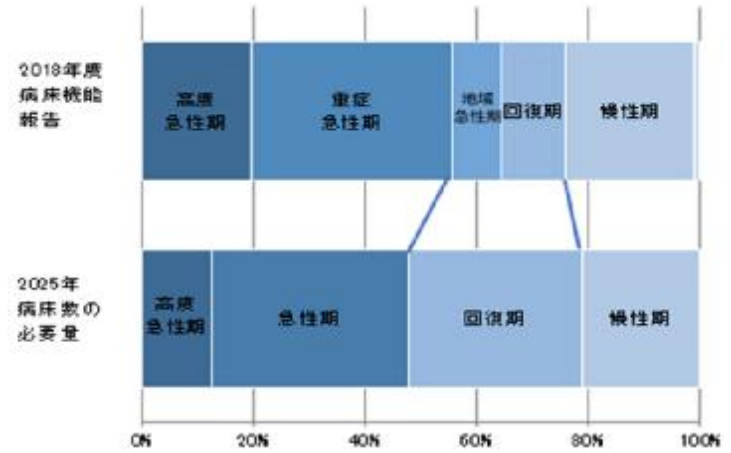
(単位：床)

区分	年度	高度急性期	急性期			回復期	慢性期	休棟等	未報告等	合計	
			重症急性期	急性期(不明)	地域急性期						
病床数の必要量	2013	1,294	3,304			2,748	2,169			9,515	
病床機能報告	2014	1,802	3,960			854	1,971	314	339	9,240	
病床機能報告	2015	1,772	4,067			811	2,149	148	291	9,238	
病床機能報告	2016	1,775	3,990			966	2,057	61	273	9,222	
病床機能報告	2017	1,746	4,072	3,117	0	955	1,066	2,175	0	25	9,084
病床機能報告【暫定】	2018	1,792	4,135	3,284	37	814	1,055	2,121	73	3	9,179
病床機能報告【最終】	2018	1,794	4,135	3,321	0	814	1,055	2,121	74	0	9,179
病床数の必要量【既存病床数内】	2025	1,140	3,209			2,839	1,921			9,109	
病床数の必要量【オリジナル】※	2025	1,436	4,044			3,577	2,421			11,478	

※地域医療構想策定ガイドラインに基づく数値

● 病床機能報告(2018年度)と病床数の必要量(2025年)の割合の比較

区分	年度	高度急性期	急性期			回復期	慢性期	休棟等	未報告等	
			重症急性期	急性期(不明)	地域急性期					
病床機能報告	2017	19.3%		34.4%	0.0%	10.5%	11.8%	24.0%	0.0%	—
病床機能報告	2018	19.5%		36.2%	0.0%	8.9%	11.5%	23.1%	0.8%	—
病床数の必要量	2025	12.5%	35.2%			31.2%	21.1%			



サブアキュート・ポスト アキュート・リハビリ機能の現状と将来の予測

① 病床機能報告(地域急性期+回復期)

2017年度	22.3%
2018年度(最終)	20.4%

② 病床数の必要量(回復期)

31.2%

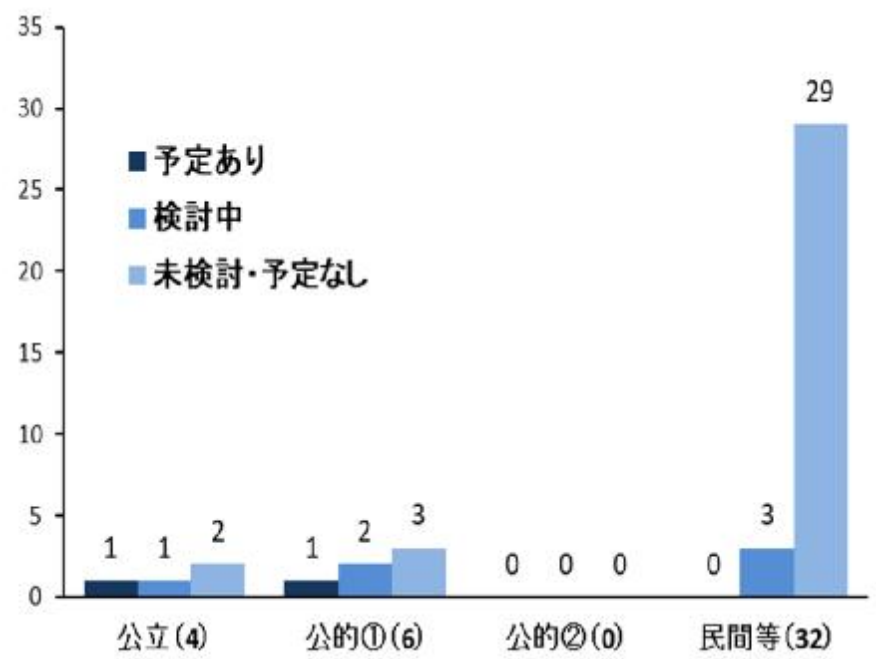
割合の差
10.8%
(約1,000床)

参照 病床機能報告

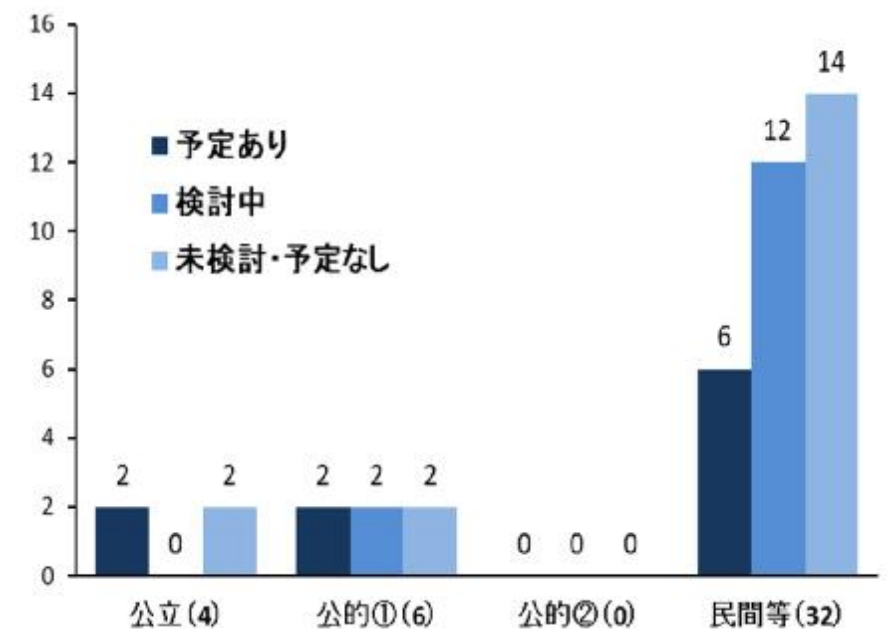
2 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

約6割の医療機関において、2025年に向けた建物・設備の整備・改修について、予定があるか、検討中となっている。

● 2025年に向けた診療科の見直しの予定の有無



● 2025年に向けた建物・設備の整備・改修予定の有無

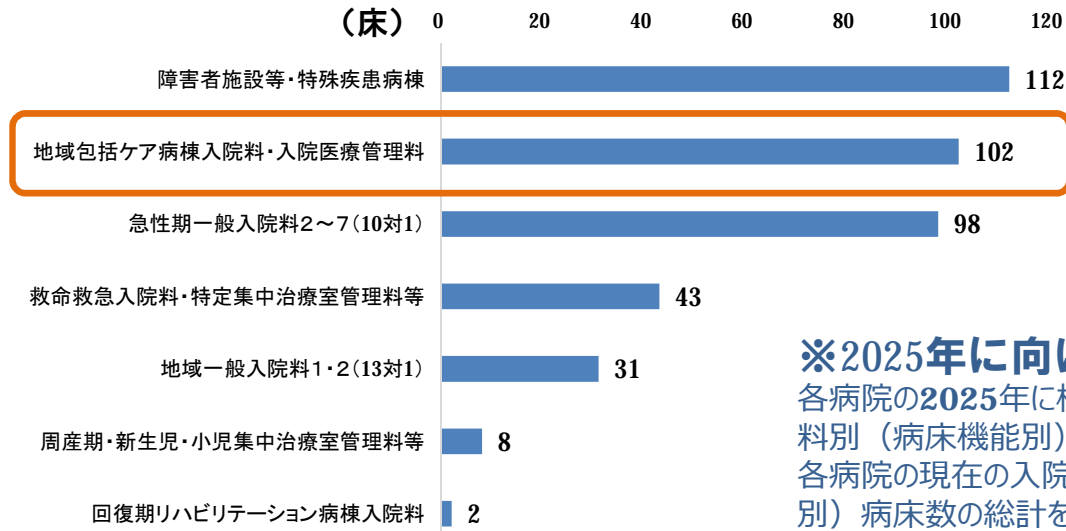


参照 2019年度病院プラン調査等（速報値）

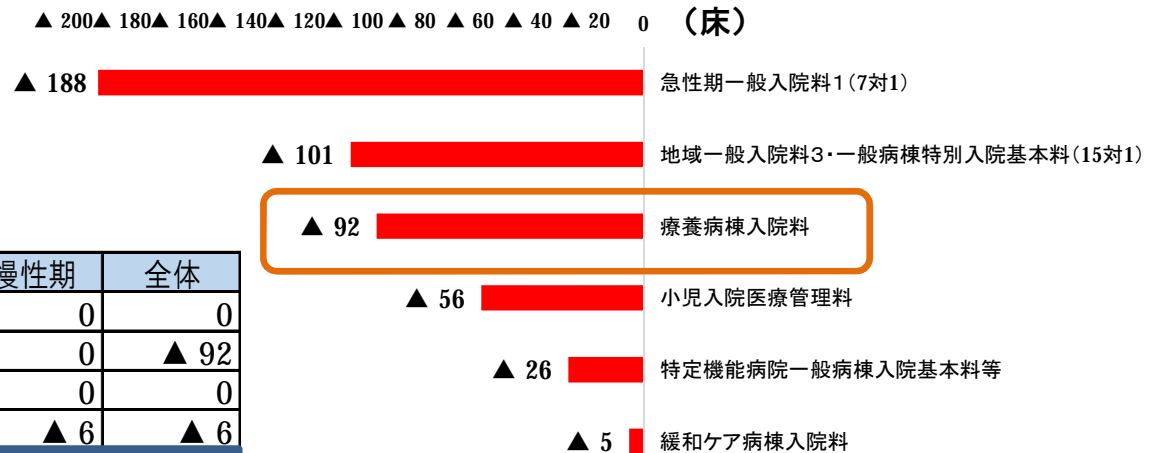
2 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

圏域全体では、回復期・慢性期は増える方向となっており、入院料別にみても、地域包括ケア病棟は増える方向となっている。

●入院料別の検討状況※



※2025年に向けた検討状況
各病院の2025年に検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出



●公立・公的・民間別の検討状況※

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	16	▲ 16	0	0	0
公的①	▲ 72	▲ 20	0	0	▲ 92
公的②	0	0	0	0	0
民間等	28	▲ 120	92	▲ 6	▲ 6
合計	▲ 28	▲ 156	92	▲ 6	▲ 98

参照 2019年度病院プラン調査等（速報値）

2 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

●【参考】保健所管内別病床機能の検討状況※

池田保健所所管内の病院の病床機能検討状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	4	▲ 4	0	0	0
公的①	0	0	0	0	0
公的②	0	0	0	0	0
民間等	0	0	0	0	0
合計	4	▲ 4	0	0	0

吹田保健所所管内の病院の病床機能検討状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	0	0	0	0	0
公的①	▲ 72	▲ 20	0	0	▲ 92
公的②	0	0	0	0	0
民間等	8	▲ 50	77	▲ 41	▲ 6
合計	▲ 64	▲ 70	77	▲ 41	▲ 98

豊中市保健所所管内の病院の病床機能検討状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	全体
公立	12	▲ 12	0	0	0
公的①	0	0	0	0	0
公的②	0	0	0	0	0
民間等	20	▲ 70	15	35	0
合計	32	▲ 82	15	35	0

※2025年に向けた検討状況

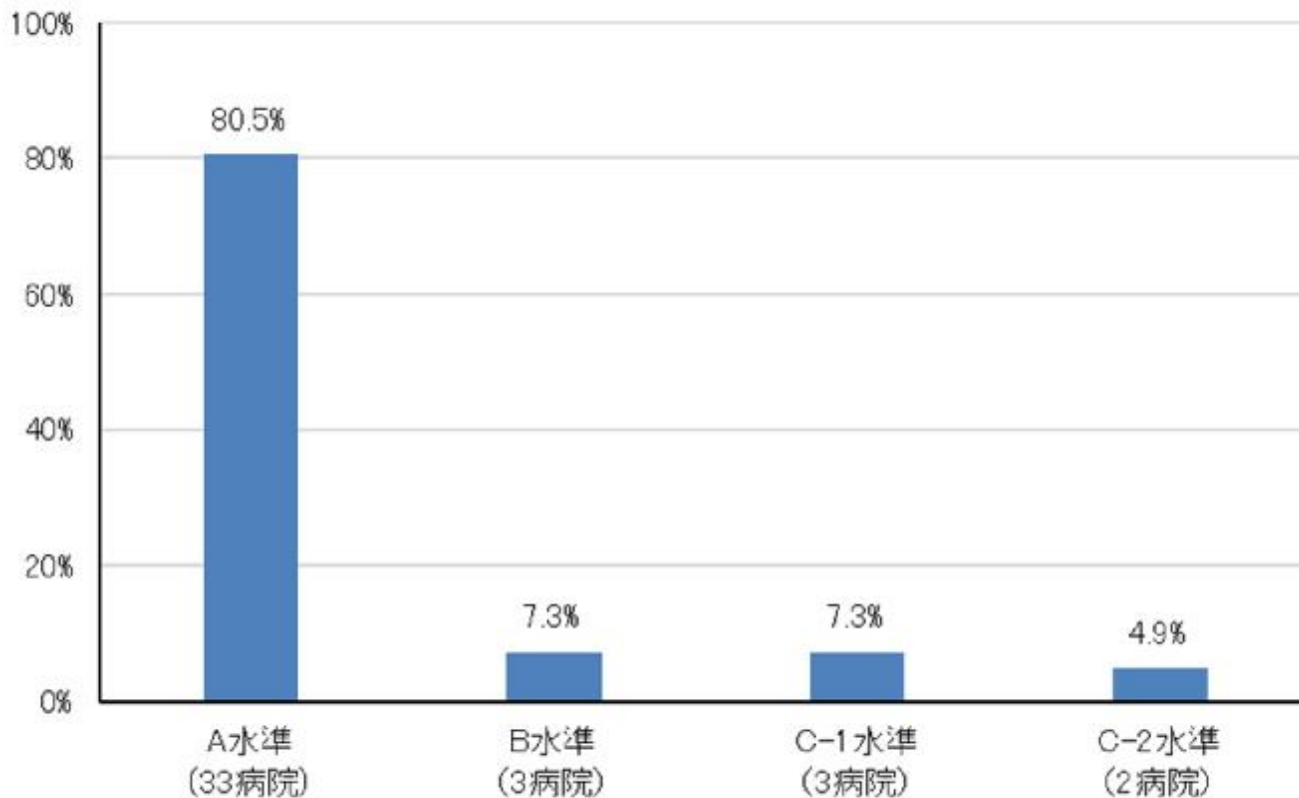
各病院の2025年に検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出）

参照 2019年度病院プラン調査等（速報値）

3 2024年(医師の時間外労働規制開始年)に向けた対応の検討状況

多くの病院がA水準での対応を検討しているが、一部、B水準、C水準の対応を検討している病院がある

●時間外労働規制に対する対応検討状況(病院に対する調査(複数回答可))



参照 今後の医師の確保の見通し調査(第2回病院連絡会)